

## 富里市まちづくり市民会議（第4回）の記録（要約）

令和元年10月30日（水）、午後7時より、第4回目の「富里市まちづくり市民会議」が開催されました。

### ★本日のGWの進め方を説明

（（株）ぎょうせい 木戸 研究員）

（要旨）

本日は、「ライフステージごとの幸福」について、ステージごとに考えていただき、付箋を張り出してください。

次に張り出された付箋を見ながら、「10年後に目指すべきまちの姿」についてグループで検討しながら意見を出し合ってください。

それでは、リーダー・書記を中心にグループワークを開始してください。



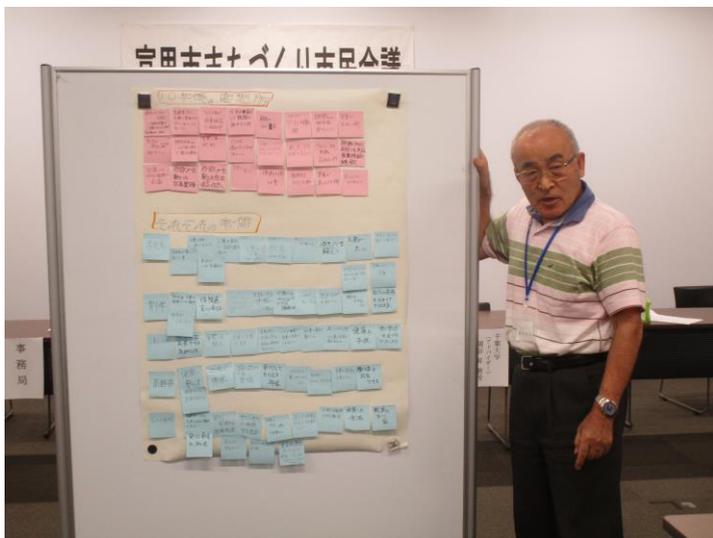
### ★班別ワークショップ

○今回のワークショップのテーマは「ライフステージごとの幸福」「10年後に目指すべきまちの姿」で、各委員が付箋を用いて班内で意見交換をおこなない模造紙に貼り付けまとめていく作業を行いました。

各班の発表はリーダーが行いました。

○A班グループワーク





A 班発表  
第 4 回リーダー  
瀬尾委員

○ B 班グループワーク



B 班発表  
第 4 回リーダー  
伊藤委員

## ★関谷教授からのアドバイス



### (要旨)

各委員から様々な視点での意見が出ていると思います。

提言書では皆さんの意見を1つに集約する必要はありません。

次回からはまとめ作業に入っていく訳ですが、ライフステージの繋がりを意識して更に深掘りしていければ良いのではないかと思います。

分野ごとではなく、人が生れてから最期を迎えるまでの一生の流れの中で、今まで出た問題点（人口減少・子育て・農業など）を考えてみてください。

これからのまちづくりを考える上で大事なものは、富里市の骨格（背骨）となるのは何なのかが重要になります。

次回の会議に向けて少し考えてみてください。

※次回の第5回市民会議は、令和元年11月29日（金）午後7時より、富里市すこやかセンター2階会議室1でおこないます。